

## 競 技 注 意 事 項 (第1戦・第4戦共通)

1. 本競技会は2023年度日本陸上競技連盟規則に準じて行うが、小学生については「1回目のフライングで失格」の新規則は適用せず、旧ルール（一人が2回のフライングで失格）を適用する。なお、スタートの合図はイングリッシュコマンドとする。

2. アスリートビブスは胸と背に必ず規定のものを各自で用意し、糸又は安全ピンで取り付ける。また、トラック競技に出場する選手は、右腰やや後ろ側に各自で用意した腰ナンバーカードを付ける。

3. 競技場への入場等について

**【競技者】 ※競技者の入場は7：00からとする。**

競技場内への入場はすべて動物園側ゲート（円山）、第1ゲート（厚別）を使用する。朝の入場は所属団体ごとにコーチ及び引率者と一緒に入場する。競技終了後はテニスコート側ゲート（円山）第2ゲート（厚別）又は動物園側ゲート（円山）第1ゲート（厚別）から退場する。

**【共 通】**

- ・トイレはスタンド両端に設置されている場所（円山）、メインスタンド裏か第1ゲート外側（厚別）を使用する。メインスタンド内のトイレは使用できない（共通）。また、正面入り口から場内に入場することはできない。（緊急時を除く）

**【記録等】**

記録掲示板を用いての記録等の表示は行わない。放送では3位までの記録等を発表する。それ以外はアスリートランキングで確認する。

4. 選手の招集について

招集完了時刻までに競技者係（トラックはスタート地点、フィールドは競技場所）で自分の名前と所属名を知らせ、アスリートビブスを見せる。トラック競技に出場する選手は、右腰やや後ろ側に腰ナンバーカードを付ける。

招集開始時間と完了時間、競技開始時刻はアスリートランキングに書いてあるので、よく見て遅れないようにすること。点呼に遅れると失格となるので注意すること。招集が終わったら審判員の指示に従うこと。種目が重なっている場合、トラック種目が優先されるので、そのことを審判員に申し出て指示に従う。

5. アスリートランキングに記載間違いがあったら本部に早めに申し出ること。

6. レーン、試技順はアスリートランキングの番号順とする。

7. リレーについてはすべて、決められたレーンを走る。（バトンの受け渡しは30mのテイクオーバーゾーン内で行う。）オーダー用紙は競技開始時刻の1時間前までに競技者係まで申し出て、オーダー用紙に走る順を記入する。バトンを渡しても他の選手のじゃまにならないようにするため、係の指示があるまで、自分のレーンから出ないこと。

8. 小学生のハードルは、スタートから第1ハードルまで13m、インターバル7m、高さ70cm、台数9台、最終ハードルからゴールまで11mとする。

9. スパイクシューズ、スタートの仕方、リレーのテークオーバーゾーンについては要項に記載のとおり。

#### 10. フィールド競技（走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投、ジャバリックボール投）

(1) 走高跳と棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。（天候によって変更することもある）

##### 【走高跳】

男子：練習1m25 試技1m30から5cm上げとする。

女子：練習1m10 試技1m15から5cm上げとする。

##### 【棒高跳】

練習：1m60 試技1m80から20cm上げとする。2m60以降は10cm上げとする。

(2) 走幅跳、砲丸投、ジャバリックボール投の試技は、それぞれ3回とする。

11. 競技に使う用器具は、すべて競技場備え付けのものを使用する。

#### 12. その他

(1) 選手は本部前席前を通らないこと。

(2) トラックを横断する時は、事故のないよう、十分気を付けること。

(3) 主催者は応急処置のみ行う。

(4) 主催者側で消毒用アルコールを用意するが、参加者自身も持参することを推奨する。

(5) ゴミ類はすべて持ち帰ること。

(6) 駐車場は動物園駐車場（円山）第1第2駐車場（厚別）を使用する。競技場内の駐車場は札幌陸協登録の競技役員のみとする。

#### 13. 感染症対策

##### 【基本的な感染対策】

##### 1. 3密（密閉・密集・密接）回避の励行

・テント、招集所等の人が集まる空間は互いに適度な距離を保ち、風通しをよくし換気を心がける。

##### 2. 清潔な環境

・こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。

・多くの人が頻繁に触れる箇所を清潔に保つ。

##### 3. マスク着用について

・着用は個人の判断を基本とする。

※マスクを着用する場合は、熱中症予防に留意する。

・咳をする際には、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないようにする。

##### 4. 競技会に関わる全ての人（競技者・チーム関係者・大会/競技役員・観客・メディア・競技場スタッフなど）への基本的な注意事項

・3密を避けた行動をとる。

・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う。

・日々の体調管理を徹底する。

・新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中および回復後十分な時間を経過していない場合に競技会へ参加しないこと、また、競技会場において観戦しないこと。

##### 5. その他

・大会主催者は競技会にかかわる全ての人への感染に対するいかなる責任を負わない。